



久しく待ち望んだことがついに実現した。IT大国インドと組んで、鳥取をIT産業の一大集積地とする事業が本格的にスタートしたのだ。その仕掛け人は、若くてハンサムなインド人起業家サチン・チョードリ氏。漢字名は「砂糖鳥取」なるほど、「鳥取」はチョードリとも読める。名前もイキなそのエリートは、能弁で事業構想を熱く語る。県の有力経営者たちも賛同し、昨年1月



三上 敦史

共同出資でそのための会社を設立した。社名は「TTT社」。インド鳥取トッパンナーの略称だ。持つ国と鳥取がつながった久しく待ち望んだことがついに実現した。IT大国インドと組んで、鳥取をIT産業の一大集積地とする事業が本格的にスタートしたのだ。その仕掛け人は、若くてハンサムなインド人起業家サチン・チョードリ氏。漢字名は「砂糖鳥取」なるほど、「鳥取」はチョードリとも読める。名前もイキなそのエリートは、能弁で事業構想を熱く語る。県の有力経営者たちも賛同し、昨年1月

ではない。人口12億で、いと踏んでのことである。TTT社は、より具体的には、世界レベルのインドのIT企業から優秀な人材を招き、鳥取で高度な人材を多数育成しつつ、連携して最先端のソフトウェアやシステム開発などを行うといつものに活躍中だ。日本の居酒屋として重要なのは、やはりサチン・チョードリは、外交官の息子として生まれ、幼少時を日本で過ごした。デリ・モモイロは、なぜ短い間にIT大国になつたか。印度と交流する家もグローバル企業を多く設立した。現在、インドは英語を武器に、知識と技術を起爆剤として急成長したのである。とはいっても、イン

鳥取とIT大国インドがつながった

だ。将来的には2万人体制をめざす。

ITといつ無限の可能性をもつ新産業を鳥取に根付かせ、雇用を拡大しているという。

屋をインドの首都ニューデリーにオープンさせたことは有名で、現地で話題を呼び、大いにつけて立国政策で理科系の一流大学が多数設立され、国

だ。将来的には2万人体制をめざす。

屋をインドの首都ニューデリーにオープンさせたことは有名で、現地で話題を呼び、大いにつけて立国政策で理科系の一流大学が多数設立され、国

彼は、閉塞感漂う日本で、元気にして、「恩返し」大量に育成された。大志を抱く多くの若者たち

重な橋渡し役も得た。お互いを大活用し合う時が

い。サチン氏のような貴重な橋渡し役も得た。お

いて連携できる分野は多い。サチン氏の近代化などに多くの課題を抱える。日本として連携できる分野は多く

強みを生かして、医療ツバカル化が本格化した。どこの外国人患者がインドの病院で心臓手術などの高

い。サチン氏の元気にして、「恩返し」大量に育成された。大志を抱く多くの若者たち

んた。貧困層も億万長者への近道としてITを目指すようになつた。最近

んた。貧困層も億万長者への近道としてITを目指すようになつた。最近

んた。貧困層も億万長者への近道としてITを目指すようになつた。最近

んた。貧困層も億万長者への近道としてITを目指すようになつた。最近

えている。彼が鳥取県には、ハイテク移民として欧米に渡り、大学教授や研究者としてでは、これまで英語圏の研究をしている者にと

みかみ・あつ・ふみ

日本南町生まれ。

大阪大学大学院経済学研究科博士課程単位取得。

経済学博士(大阪大学)。

経済学博士(大阪大学)。

えている。彼が鳥取県には、ハイテク移民として欧米に渡り、大学教授や研究者としてでは、これまで英語圏の研究をしている者にと

みかみ・あつ・ふみ

日本南町生まれ。

大阪大学大学院絏済学研究科博士課程単位取得。

経済学博士(大阪大学)。

経済学博士(大阪大学)。



世界を驚かせたインドの
タタ財閥が、電気自動車
でもその存在感を高めて
いる。このほど、同財閥
グループのインディカ・
ビスターEVという電気自
動車が、英国自動車クラ
ブ主催の「フューチャー
・カー・チャレンジ」で
「最も経済的かつ環境に
優しい小型車」の賞に輝
いたのだ。ロンドン近郊
約93キロを60車種が走行し
て経済性と環境性能を競
った結果だ。来年よりヨ
ーロッパでその商業生産

大阪学院大学経済学部教授

三上 敦史

が始まる

を付けたへういのものし

略である。

インド工業の自立のため

これをもとに、

夕タ財閥は、常に国益や低所得層の人々の生活の質の向上を重視した活動を展開して、國民から尊敬されてきた。そもそも、20万円車の場合も、開発を決断したのは、財閥トップのラタ・タタ会長その人であった。雨で危険な道路を一家4人をのせたバイクで、しかしこれまで高級住

かできあがらないと思われた。しかし創意工夫を重ねて最終的に完成したのは、最高時速100キロ、燃費20キロ／リッジで、環境・安全基準をクリアした車であつた。いまだ改良の余地は多からうが、低所得層に大きな夢と希望を与えたのは確かだ。ちなみに、これまで高級住

タタ財閥では、自動車のみならず、鉄鋼そのほかの業種でも積極的なグローバル戦略を推し進めている。英・蘭の名門コラースをはじめ、立て続けにかつての宗主国イギリスの会社を中心に買収したのである。タタの本部がロンドンに移ると皮肉の人もいるほどだ。

タタ財閥では、自動車育成のための大学が欠かせないとして、その準備を進めた。それらの金字塔塔的事業はそれぞれ遺産として1907年と11年に完成した。南インドのバンガロールが、インドのシリコンバレー（情報産業の拠点）として発展したのは、そこにタタがた。

タタ財閥には鉄鋼業や高度な人材育成のための大学が欠かせないとして、その準備が保有し、毎年巨額の資金を医療、後進地域開発、文化支援などに振り向けるといつシステムがつくられたのである。3代目も有能で、重化学工業化を推し進め、グループ企業を90社近くに拡大した。

インド財閥の志とパワー

「優しい小型車」の賞に輝いたのだ。ロンドン近郊で約93キロを60車種が走行して経済性と環境性能を競った結果だ。来年よりヨーロッパでその商業生産

買えないからだ。

他方、タタ会長は、2008年に最高級プランの英ジャガー・ローバーを買収して、またまた世界を驚かせた。プランは、ド力を高め、最安から最高級車までを取りそろえ、て、世界を市場とする戦

タタは、貿易に従事した後、1868年以降四つ半世紀を経て、1910年に高級車の「ルノーブラン」を買収して、またまた世界を驚かせた。プランに対抗し、日本と組んでボンベイ航路を開設した。イギリスの海運独占に対抗し、日本と組んでボンベイ航路を開設した。豪華なホテルも建設したりした。さらには、

世界に類例を見ない社会貢献のシステムをつくりた。ガンジーは富める者に対し、「神がつくりた資源を利用して富を得たのであるから、その富を社会に還元し理想社会を築かねばならない」と

インド人企業家のスケールの大きさと信念に学ぶ点が多い。(大阪府柏原市、日南町出身)



(情報技術)で接点を持つことに関連して、これまで印度財閥の動きなどについて紹介してきた。今回は、最近印度の女性が差別を乗り越えてたくましく活躍し、印度の高成長を支える大きな力になつてゐることに注目しよう。

大阪学院大学経済学部教授

三上 敦史

ル、コールセンター、デザイン等々の新分野にもおびただしい数の女性が進出し、(男性からの)自立を果たし、消費の主役ともなった。

一女や三女も加わって事業を多角化・拡大した。パークホテルの場合は、父の死後、長女がおしゃれなホテルチェーンへと進化させた。

インド製糖業界初の女の女王」として著名なマ

る女性100人」（米フ オーブズ誌・2008年）の経済部門第1位に輝いた。弱冠26歳で起業しインドの「バイオ医薬

一のブレーンとして活躍中である。こうした世界的なサクセス・ストーリーがインドの女性を刺激し、勇気づける。

他方、農村も変化しつつある。E・バットの「女

今後の日本の浮沈の力
ギは女性のさらなる登用
と活躍にかかっていると
いわれる。インドのケー
スもヒントになろう。

インドの女性が華麗に変身

えるケースも一般化し、医療、数百の薬高などのた。同様に医療、製薬、経営にあたっている。航空、ショッピングモー 父の事業の危機を娘が ッブに就くケースが急増しているのである。今やインド人女性の経

ールドマン・サンクスの
若き研究員としてBRI
Cos(アラジル、ロシア、
は、

に縛られつつ、「家」に閉じ込められてきた。

に療を受けるが、業界最大手のアポロ病院グループの場合、経営を取り仕切るのは院長の4人の娘である。長女は社長として医師兼会長である父を助け、他の姉妹も業務執行に重役として、50の総合病院、100以上のクリニック、遠隔地（画像診断）

性会長として活躍するシユリ・パーティの場合も、父の急死後、幼子を抱えながら製糖事業を急拡大させた。古い財閥の場合、かつて後継は男子成員に限定され、女子は婚出するものとして家系図にも載らなかつたが、今では当主亡きあと娘や妻がト

ズムダール・ショウもラ
性自営業者協会」は最下
ンク・インした。彼女は
日経アジア賞にも輝い
た。他にインドの大手民
間銀行の女性頭取も10
人に選ばれたが、いず
れもまだ50歳前後と若
い。ちなみに日本人で選
ばれた者はまだいない。
アメリカ生まれで、ゴ
として支援にあたってい
ました。各層によつて、
資によって、「草の根起
業家」の育成に努めてき
た。その活動はすでに8
00以上の村に及ぶ。類
似のNGOも多数存在す
る。政府は最下層を対象
とした各種優先枠を導入